

製品名：トリプルエース（AAA-1.8/AAA-1.5）

■種類 マンホールトイレ（上屋）

- 特徴
- ・マンホールトイレ、携帯トイレによる個別処理、便槽内貯留の3パターン全てに対応
 - ・広い台座部分とプレート一体型の手摺りで、安心・安全・高耐久性の設計となっています
 - ・ワンタッチ式テントと折り畳み式台座のセットで、工具不要の簡単組み立て設計です
 - ・簡易施錠や「使用中」「男/女」などの表示機能があり、安心してご利用いただけます
 - ・囲い用のテントと台座が1梱包になっており、コンパクトに保管できます

製品写真



仕様

寸法(収納時)	AAA-1.8：約1020×980×H375mm AAA-1.5：約950×850×H295mm
寸法(組立時)	AAA-1.8：約1800×1800×H2200mm AAA-1.5：約1500×1500×H2200mm
重量(収納時)	AAA-1.8：約42kg AAA-1.5：約30kg
形状	テント型
材質	台座：アルミ、スチール、ポリプロピレン テント：ポリエステル600D、スチールベルト、アルミフレーム（AAA-1.8のみ）
鍵の有無（防犯対応）	AAA-1.8：アルミフレームによる引っ掛け施錠 AAA-1.5：引き込み式簡易施錠
セット内容	プレート一体型手摺り、台座、専用テント、テント用アンカー、携帯トイレ用受けパック、プレートアンカー、張り綱、ターポリン製便槽、ターポリン製シューター、テント用収納袋カバー付きペーパーホルダー、男女表示板、取扱説明書、砂袋用アンカー
保管条件	直射日光、高温多湿を避けた場所に保管してください。
メーカー保証期間	お問い合わせください。
問合先	株式会社ニード Need Co., Ltd. TEL：03-5790-2110
URL	https://www.need-co.jp/toilet/toilet02.html
備考	AAA-1.8はテント内で車椅子が方向転換できる広さで、別売りのプラダン製オストメイトトイレ（OST-PD、(株)ニード製）と併設することで多目的トイレとして使用することもできます。

製品名

トリプルエース (AAA-1.5/AAA-1.8)

マンホールトイレの上屋に関する性能項目

以下の項目は、マンホールトイレの上屋において災害用トイレ普及・推進プロジェクトにて推奨している機能および仕様・付属品です

○：標準 △：オプション -：対応なし

分類	項目		対応	詳細（記入例）
マンホールトイレに求める機能	1	収納時のサイズを示すこと	○	AAA-1.5：約950mm×850mm×H295mm AAA-1.8：約1020mm×980mm×H375mm
	2	二人で運搬が可能なこと	○	AAA-1.5：約30kg AAA-1.8：約42kg
	3	備付け以外の工具や技能を必要とせず組立ができること *1	○	
	4	転倒防止対策が講じられていること	○	張り綱とペグとロープ、砂袋固定用のペグが付属。
	5	夜間シルエットが映らないこと	○	遮光率：99.9%以上、紫外線遮蔽率：99.0%以上
	6	入口部分の段差が2cm以下*2であること (スロープでの対応も可)	○	AAA-1.8：段差無し
	7	簡易カギ機能を有すること	○	簡易施錠機能付き
	8	便座の耐荷重を表記すること	△	300kg以上（自社試験）
	9	男性用、女性用、男女兼用が容易に判別できること	○	男女表示板が付属、専用表示ポケットあり。
	10	使用しているかどうかの区別が容易であること	○	使用中表示機能または表示プレートあり。
	11	トイレットペーパーを濡らさずに収納ができること	○	ペーパーホルダー及びペーパー収納ポケットが付属。
	12	臭気対策が講じられていること	○	通気用のメッシュ窓あり。
推奨する仕様・付属品	13	トイレ内の照明*3	△	テント内の天井ポールにランタンを吊るせます。 光源は別途ご用意ください。
	14	トイレ外の照明*3	-	
	15	ひじかけ等	○	台座一体型の手摺りが両側にあります。
	16	荷物かけや棚など	△	テント内部にハンガーをかけられる輪っかや収納ポケットがあります。
	17	サニタリーボックス	-	
	18	犯罪防止・緊急呼び出し用のブザー等	-	
	19	使用音を遮る擬音装置	-	
	20	人工肛門、人工膀胱保有者やおむつ交換のための折り畳み台等	△	AAA-1.8は別売りのブラダン製オストメイトトイレ（OST-
	21	車いす利用者でも出入りができるように、出入口の有効幅員が80cm以上であること*4	○	AAA-1.5：W900mm×H1500mm AAA-1.8：W1200mm×H1560mm

*1 転倒防止は含まない（土嚢など）

*2 国土交通省『歩道の一般構造に関する基準』,1歩道の一般構造,3横断歩道等に接続する歩道部分等の構造,(2)歩道の構造,(2)車道との段差より「歩道と車道の段差は、視覚障害者の安全な通行を考慮して2cmを標準とする。」

*3 電池等の電源は管理者が確保するものとする

*4 国土交通省『建築物移動等円滑化誘導基準チェックリスト』より